

## 日本語を母国語としない（ウズベク）学習者に対する日本語の母音音声の教授法



<https://doi.org/10.24412/2181-1784-2026-21-46-53>

**FATKULINA LUIZA**

*Department of Japanese Philology Senior lecturer  
Tashkent State University of Oriental Studies  
[anzor2011.11.07@gmail.com](mailto:anzor2011.11.07@gmail.com)*

### 要約

日本語の音韻を非母国語話者に教えることは、二重の課題であり、独自の要件として見なすことができ、追加の調査を必要とします。本記事では、ウズベキスタンの学習者に対する日本語の母音教育に関する問題を取り上げます。この問題は、タシケント国立東洋学大学の 30 人の学生を対象とした実践的な実験を通じて明らかにされます。発音の誤りを調査するために読みテキストが設定されます。日本語音韻教育を改善するための解決策が提案されます。

**キーワード：**音韻論、母音、発音、音、日本語

### ABSTRACT

*Teaching non-native speakers the phonology of Japanese can be seen as a dual challenge and a unique requirement, necessitating additional investigations. In this article we would like to address the issues on teaching Japanese vowels to the learners of Uzbekistan. The problem will be detected by conducting practical experiment including 30 students. The reading text is appointed to investigate the pronunciation errors made by the students. The solutions for strengthening teaching Japanese phonology will be proposed.*

**Keywords:** *phonology, vowels, pronunciation, sound, Japanese*

### はじめに

ウズベク学習者に対する日本語音韻教育の問題は、特に深い研究が必要です。ウズベク民族の方言による母音の多様性が多いため、音声トレーニングなしで日本語を学ぶことは不可能です。この問題に取り組む前に、両言語の音韻について理解する必要があります。











日本語は、その独特で明確な母音システムを誇り、他の言語とは一線を画しています。多くの西洋言語が 5 つの母音音を持つのに対し、日本語には「a」、「i」、「u」、「e」、「o」の 5 つの基本的な母音があります。これらの母音が興味深いのは、その発音が一貫しており、他の言語に見られる変化や二重母音がないことです。日本語の各母音は、単語内での位置に関係なく、その純粋で単音的な特性を保ち、鮮明で正確な発音を実現します。この独特な母音システムは、日本語の発話における明瞭さと曖昧さのない発音に寄与し、学習者や言語学者が探求する興味深い側面となっています。

日本語の母音は、短母音（たんぼいん）と長母音（ちょうぼいん）の 2 つのグループに分けられます。短母音を表す文字は（あ、い、う、え、お）です。

あ（a）は英語では「ah」と発音されることが多く、「father」や「water」のような単語で使われます。い（i）は「ee」のように聞こえます。英語では「he」、「me」、「knee」といった例があります。う（u）は「oo」のように聞こえ、「moon」、「noon」、「glue」といった英語の例があります。え（e）は「eh」と発音され、「net」や「fed」といった英語の例があります。お（o）は「o」と発音され、「nope」や「cold」といった英語の例があります。

長母音は二重母音で、日本語の単語では「aa」（おかあさん | okaasan）、「ii」（懐かしい | natsukashii）、「uu」（数字 | suuji）、「ou」（兄弟 | kyoudai）などで観察されます。書き方では、ひらがなでは母音を長くするためにもう 1 つの母音が必要ですが、カタカナでは文字の後にダッシュを追加して長母音を作ります。例えば、サービス（saabisu）、コーヒー（kouhii）、サッカー（sakkaa）、ケーキ（keeki）などです。

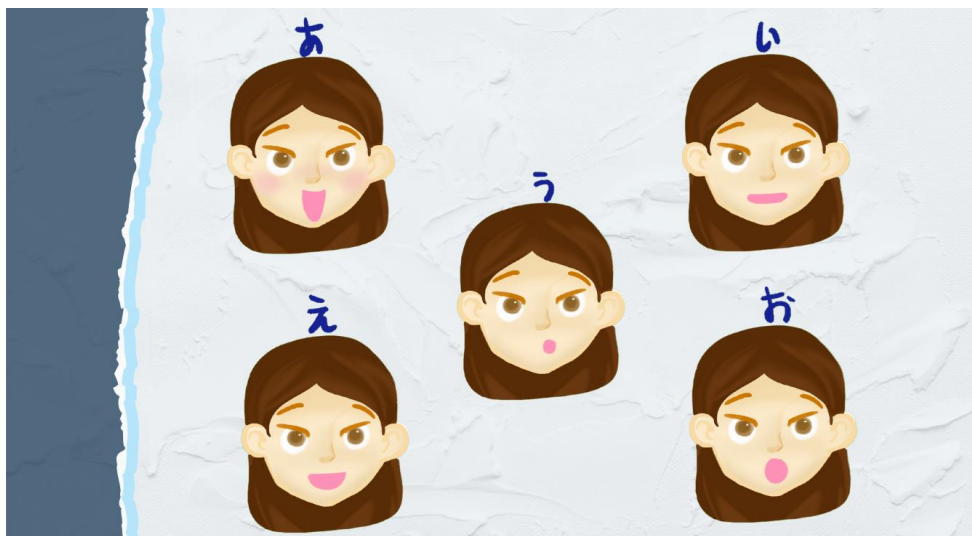
口、鼻、喉の異なる部分を利用して物理的なレベルでさまざまな音を生成します。他の言語は肺から流れる空気が妨げられないときに母音を形成します。そのため、肺から音が発声される瞬間まで障害物がありません。

	ア	イ	ウ	エ	オ
発音記号	[a]	[i]	[u]	[e]	[o]
唇					
口の中の図					

日本語の母音の場合、それぞれの母音の音は主に舌の位置によって影響を受けます。具体的には、舌の高さと大きさが生成される音を決定します。「大きさ」という用語は、口内での舌の位置を指します。

イラスト №1 <sup>1</sup>

<sup>1</sup> <https://90dayjapanese.com/japanese-vowels/>



日本語の母音は英語の母音とは異なり、日本語のものは純粹さを保っています。つまり、「あ」(a)の音は常に同じであり、「い」(i)や他のすべての母音も同様です—単語や文脈に関係なく。

ウズベク語には6つの母音(i, e, a, o, u, o')があり、いくつかの方法で分類されます。母音の音は、舌の動きと唇の位置に基づいてカテゴリに分けられます。舌の動きには2つの区別があります：舌の水平移動と舌の垂直移動です。舌の水平移動に基づいて、母音は2つのグループに分けられます：前方（または第一列）母音 - i, e, a と後方（または第二列）母音 - o, u, o'です。舌の垂直移動に基づいて、母音は3つのグループに分けられます：高い無声子音(i, u)、中間の母音(e, o')、低い母音(a, o)です。

音を生成するためにかかる時間の長さに応じて、母音の音は2つのグループに分けられます：長母音と短母音です。

ウズベク語は6つの母音から成り立っています：/a/、/e/、/i/、/o/、/u/、/o'/. /a/ 母音は「father」の「a」と似たように発音されます。*badan*（体）、*vazifa*（タスク）、*talaba*（学生）のような単語では、広い「a」が生成されます。口頭での借用語は書き言葉とは異なる場合があります。*Bahor*（春）[bāhar] は「bahar」と聞こえることがあります。O（O / α）の音は [a:] の音に近いですが、唇音です：*ovoz*（声）、*oy*（月）。*boks*（ボクシング）、*gol*（ゴール）のような単語では、この音は英語の [o] と同じように発音されます。ロシア語からの借用語における「o」の音はロシア語の音韻規則に従います。/e/ 母音にはいくつかの音があり [e] や [e:] があり、主に単語や音節の始めで使用されます（*ekin*（作物）、*echki*（ヤギ）、*aeroplan*（飛行機））。子音の後では、中程度の広い非唇母音として読まれます（*kel*（来る）、*tez*（速い））。音「i」にはいくつかのバリエーションがあります [i]、[ə]、[-] 例えば：*ziyrak* [ziyrak]（警戒している）、*kijim* [kiyəm]（服）、*bir* [br]（1）、*bilan* [blan]（～と共に）。ウズベク語では「u」は長く、*quv* [ghu:v]（ずる賢い）、*tuz* [tu:z]（塩）のような例があります。*tovush*（音）、*qovun*（メロン）の単語では「u」は短く発音されるか、[ə] に近いです。O' は英語の「o」のように発音されます：*o'zbek* [ozbek]（ウズベク）、

do'lma (ドルマ) ドルマ (ワイン葉で調理された料理の一種)。

ウズベク語には 6 つの母音文字がありますが、活発な言語使用においてはより多くの母音音があります。それらは人々の地理的な場所によって異なります。たとえば、ウズベキスタンのオアシス地域では、人々が標準ウズベク語の音韻とは少し異なる方法でいくつかの母音を発音します。

**方法:** 比較法、経験的研究、観察、実験

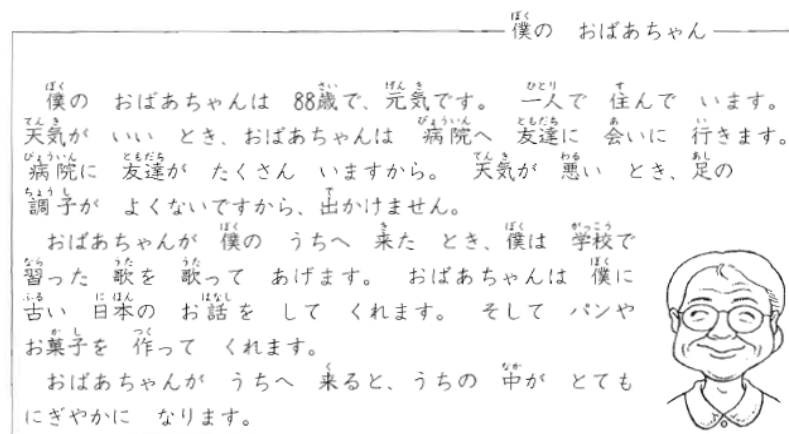
**議論:**

教育問題を解決するために、生徒とのオーディオ録音付きリーディングテストが設計され、生徒が日本語の母音を適切に発音できない困難が明らかになりました。「e」を [e] のように [ə] や [e] と発音したり、「o」を [uo] のように発音したりすることです。これは口頭での知識だけでなく、自動的に書き取り能力にも悪影響を及ぼします。私自身の経験からいくつかの例を挙げたいと思います:

IKU (行く) は [EKU] と発音されます; SENSEI (先生) は [SENSIY] と発音されます。

**リーディングテストテキスト:**

イラスト №2



**結果:**

リーディングテストは 30 人の東洋学大学の学生を対象に実施されました。その結果、オアシス地域の学生の多くがいくつかの母音の発音に失いました。学生が犯した間違いは以下の通りです。

1. 80%以上の学生が日本語の「お」および「お」行の文字 (お、こ、そ、と、ほ、ぼ、ご、どなど) を正しく発音できませんでした。彼らは [a] を発音し、[o] の代わりに発音しました。(間違い: ぼく [baku]、おばあさん [abaasan]、ともしち [tamadachi]) 。

2. 日本語の助詞「が」は鼻音 G [g] ですが、オアシス地域の学生の 65%以上が [j] と発音しました。（間違い：てんきが [tenkija]）。

3. 学習者の 30%が助詞の母音を長く伸ばして発音します。例えば、が [ga:] / [ja:]、で [de:]、に [ni:]、へ [e:] / [ye:] の代わりに [ga]、[de]、[ni]、[e] と発音します。

4. 学生の 50%は [e] と [i] の違いや [u] と [o] の違いをうまく認識できません。また、多くの単語ストレスの誤りもあります。以下はテキストを読み上げる際に犯した間違いです：

表 №3

日本語	正しい転写	学生が調査で犯した間違い
てんき	TENKI	TINKI / TYENKI
げんき	GENKI	GINKI / GYENKI
くれます	KUREMASU	KURIMASU / KOREMASU / KUREMÁSUSU
あげます	AGEMASU	AGIMASU / AGEMÁSUSU
ぼく	BOKU	BaKU / BUOKU
あい	AI*NI	AYNI / AINI
ちょうし	CHOUSHI	CHOSHI
よくない	YOKUNAI	YOKəNAI
ひとりで	HITORI DE	HITÓRIDE / HITORIDÉ
びょういん	BYOUIN	BYOYIN / BYOIN / BYəIN
うた	UTA	ÚTA / OTA
にぎやか	NIGIYAKA	NÍGIYAKA / NIGIYÁKA
でかけません	DEKAKEMASEN	DEKAKIMASEN / DIKAKIMASEN / DIKAKEMASEN
とても	TOTEMO	TÓTEMO / TOTTEMO /

		TaTEMO / TOTEMMO
--	--	------------------

### 提案：

ペルシャ語、アラビア語、インドネシア語などの他の言語の講師によると、学生の発音訓練において、ストレスエラーや母音の混同など、同様の状況に直面しているとのこと。解決策としては、声のトレーニングやリスニング、スピーチの練習が考えられます。私たちは授業中にいくつかのトレーニングツールを観察し、実践に取り入れました。三つのトレーニングが成功裏に採用され、その効果が見られています。

#### 「 声を出す」

恥ずかしい顔を忘れて、大きな声で話しましょう！母音をできるだけ大きな声で言ってください。教師は発音の特性をコントロールする必要があります。学生が適切な発音に達したら、他の学生の前で「声を出す」ように継続的に提案されます。これにより、正しいアクセントと日本語を話す際の自信を築くのに役立ちます。

#### 「シャドーイング」

シャドースピーキングは<sup>2</sup>、学生が短い音声パッセージのペース、イントネーション、発音を一致させる能力を評価する簡単な活動です。まず、学生にパッセージを聞かせます。その後、録音に合わせて学生が話すようにします。パッセージが覚えやすい場合、学生は1回または2回の繰り返りで暗唱できるはずです。パッセージがより複雑な場合は、トランスクリプトを提供します。3回目の再生時には、録音の途中で音量を少し下げます。4回目の再生ではさらに音量を徐々に下げしていきます。

最終的には録音の途中で音量をミュートにし、学生が聴覚的な手がかりなしでペースとイントネーションを維持できるよう挑戦させます。録音の終わりに近づく前に再び音量を上げて、どの学生が元のパッセージと同期しているかを確認します。

#### 「早口言葉トレーニング」

- となりの きゃく はよく かき くう きゃく だ [tonari no kyaku wa yoku kaki kuu kyaku da] 隣の男はいつもかきむしっている；
- すもも もも もも の うち [sumomo mo momo mo momo no uchi] スモモは桃と同じくアルガに含まれる；
- 肩かたたたき機 [katatatakiki] 肩マッサージ機；
- 東京とうきょう特許とっきょ許可局きょかきょく [toukyou tokkyo kyoka kyoku] 東京特許許可局

<sup>2</sup> <https://www.fluentu.com/>

<sup>3</sup> ;

• 右目みぎめ右耳みぎみみ右耳みぎみみ右目<sup>4</sup> [migime migi mimi migi mimi migi me] 右目右耳右耳右目。

E.D. ポリバノフによれば、日本文学の研究者である彼は、日本語の音韻論で最も難しい側面はアクセントであると述べています。日本語の発音を向上させるためには、録音されたスピーチを聞くことが有益です。ネイティブスピーカーが正しいイントネーションやトーン、難しい音の発音を指導してくれます。アナウンサーを注意深く模倣し、鏡の前で練習し、日本語コースで提供される発音練習を行うことが推奨されます。また、ドキュメンタリーや教育番組、ニュース、アニメを見ることも言語のリズムを理解する助けになります<sup>5</sup>。

### 結論

日本語の母語話者でないウズベキスタンの学生に対する日本語の母音教育は、効果的な教授法をさらに研究する必要があるいくつかの困難を明らかにしました。実験に参加した学生の 60%以上が、日本語の母音 [i]、[o]、[e]、[u] の発音とアクセントに苦労していました。これらの困難は、ウズベキスタンの学生が自分たちの方言を持っており、それがウズベク語と日本語の音を正確に認識し再現する能力に影響を与えている可能性があります。

これらの問題を解決するために、声の投影練習、シャドウイング、早口言葉コンテストなど、学生の日本語の母音の発音を改善するためのさまざまなトレーニング技術を導入しました。私たちは、音声学の学習をカリキュラムに特別コースとして組み込むべきだと考えています。これにより、学生は学習の初期段階で正しい発音を身につけることができ、複雑な音声体系を持つ言語を学ぶ際に非常に重要です。

### 参考文献

1. Kakeru Yazawa, James Whang, and Paola Escudero. Australian English listeners' perception of Japanese vowel length reveals underlying phonological knowledge.
2. Tsukada, K. (2012). Comparison of native versus nonnative perception of vowel length contrasts in Arabic and Japanese. *Appl. Psycholinguist.* 33, 501–516. doi: 10.1017/S0142716411000452
3. S.Otamirzayeva, M.Yusupova. O'zbek tili. (fonetika, grafika, orfoepiya va otfografiya). Toshkent 2004.
4. Bakhromkhodjaevna, Shamsieva Barnokhon. "The concept of "Transfer" and its role in translation studies." *Asian Journal of Multidimensional Research (AJMR)* 10.3 (2021): 302-305.

<sup>3</sup> <https://wanderingtanuki.com/japanese-tongue-twisters/>

<sup>4</sup> <https://ling-app.com/ja/japanese-tongue-twisters/>

<sup>5</sup> <https://www.divelang.ru/blog/useful/fonetika-v-yaponskom-yazyke/>

5. Khalmurzaeva, N. (2022). ANALYSIS OF THE STUDY OF THE PHENOMENON OF “INTERCULTURAL COMMUNICATION”. *Oriental renaissance: Innovative, educational, natural and social sciences*, 2(Special Issue 22), 83-87.
6. <https://90dayjapanese.com/japanese-vowels/>
7. [https://www.fluentu.com/ /](https://www.fluentu.com/)
8. <https://wanderingtanuki.com/japanese-tongue-twisters/>  
<https://ling-app.com/ja/japanese-tongue-twisters/>